

令和5年度 会誌委員会実施報告

| | | | | |
|------|----|----------|----|----------|
| 委員長 | 中川 | 由香里（開成中） | | |
| 副委員長 | 中澤 | 博子（島内小） | 鎌倉 | 清子（筑摩野中） |
| | 武田 | 克俊（菅野小） | 布山 | 朋和（本郷小） |
| | 都筑 | 雅美（四賀小） | 上村 | 諒（波田小） |
| | 鎌倉 | 悠（梓川中） | 和田 | 伊佐央（開成中） |

1 活動方針（研究テーマ）

「会員に親しまれ、自己研鑽に資する会誌作り」

- ・教育会の歩みを記録保管していく役割を担うとともに、現今の教育課題に関する実践や研究の報告、提言などを取り上げ、職能団体である教育会の研鑽に資する会誌作りに努める。

2 活動内容（活動事項）

(1) 会誌『松本教育58号』の発行 【令和6年年3月4日配本】

(内容) 口絵グラビア、巻頭言 特集「松本のまなび シンカ元年」教育講演会の記録
教育研究・教育実践、視察報告 文芸・随想
彙報教育会の歩み（各種委員会・教科等研究会・同好会） あとがき、委員会名簿、
同好会作品（書道）、わが町紹介

(3) 委員会の歩み

- ① 6月 1日（木） 年間計画、組織の確認、特集テーマ
- ② 7月 6日（木） 会誌「松本教育58号」の編集計画
印刷会社からの説明と打ち合わせ
原稿執筆者の確認・原稿依頼について
- ③ 8月31日（木） 原稿依頼手順確認 原稿依頼
- ④ 1月16日（火） 会誌「松本教育58号」の原稿確認及び校正
- ⑤ 2月 2日（金） 会誌「松本教育58号」最終校正、反省（3月4日発行）

3 反省・来年度への課題

(1) 委員会の運営について

- ・業務の内容が会誌のみとなり、委員の仕事も無理なく推進できた。
- ・継続の委員に副委員長の役を担っていただいた。今後もそうしたい。
- ・校正に慣れている委員がいて、かなり細かいところまで早くチェックできた。
- ・「松本教育」の原稿について委員会と同好会で同じ人が執筆している。内容も同じような内容であるため、今年度は同好会の形式を簡略化した。
- ・委員の選任にあたっては、副委員長の人選に経験のある方の配慮をお願いしたい。
- ・委員会の開催は、教文センターの閉館が早い月曜日を避ける。1月と2月（会誌の校正）は開始時刻を15時30分とする。
- ・原稿依頼で行違いがあった。今年度までは校長会を通して執筆者を依頼していたが、来年度からは代議員を通して執筆者を選出していただき、原稿を依頼していく。

(2) 会誌について

- ・「まつもとの子ども」（写真ページ）の分担を令和10年まで決めてあるので、今後はそれに従って依頼をしていく。
- ・講演会の原稿を「東京反訳株式会社」に依頼していたが、講演（話したもの）を原稿（読み物）として起こすのは困難さを伴うため、講演会の記録の掲載を止めていく方向で考えたい。

4 その他（資料等）

- ・藤原印刷の担当者と連絡を密にして進めることで、編集作業がスムーズにすすめられた。